

○福島市水道局給水装置工事検査要綱

昭和 62 年 3 月 18 日

水道局要綱第 1 号

改正 平成 4 年 10 月 1 日 水道局要綱第 9 号

改正 平成 10 年 4 月 1 日 水道局要綱第 3 号

改正 平成 12 年 12 月 1 日 水道局要綱第 7 号

改正 令和 4 年 4 月 1 日 水道局要綱第 27 号

改正 令和 6 年 3 月 15 日 水道局要綱第 1 号

(目的)

第 1 条 この要綱は、福島市水道条例（昭和 55 年条例第 35 号）第 10 条に規定する指定給水装置工事事業者（以下「指定工事業者」という。）が施行する給水装置工事（以下「工事」という。）の検査を適正に執行するため、必要な事項を定めることを目的とする。

(工事の検査)

第 2 条 工事の検査は、別に定めるものを除くほか、承認された設計内容に基づき適正に施行されたかについて検査を行うものとする。

(検査の命令)

第 3 条 検査の命令は、給水課長が所属の職員（以下「検査員」という。）に命ずるものとする。

(検査員の責務)

第 4 条 検査員は、この要綱に基づき、適正かつ公平に検査業務を執行しなければならない。

(検査の種類)

第 5 条 検査員が行う検査は、しゅん工検査及び中間検査とする。

2 しゅん工検査は、工事が完済し、指定工事業者からしゅん工の報告があったときに次に掲げる検査を行うものとする。

- (1) 漏水の有無の確認
- (2) 工法の検査
- (3) 使用資材の検査
- (4) 機能の検査
- (5) 水質、水圧の検査

3 前項の検査に合格した場合は同時にメーターの交付をするものとする。ただし、工食用メーターについては、この限りでない。

4 中間検査は、完成後検査しがたい部分がある場合に工事の施工途中において行うものとする。

(検査の立会)

第6条 検査員は、検査を行うときは、指定工事業者の給水装置工事主任技術者を立ち会わせなければならない。ただし、検査員がその必要がないと認めたときは、この限りでない。

（検査の報告）

第7条 検査員は、検査を終了したときは、給水装置しゅん工検査報告書（様式第1号）を作成し、検査の結果を給水課長に報告するとともに、工事申込者に対し給水装置しゅん工検査通知書（様式第2号）により通知しなければならない。

（検査台帳）

第8条 検査員は、給水装置工事しゅん工検査台帳（様式第3号）を備え付け、常に整備しておかなければならない。

附 則

この要綱は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則（平成4年水道局要綱第9号）

この要綱は、公布の日から施行し、平成4年5月1日から適用する。

附 則（平成10年水道局要綱第3号）

この要綱は、公布の日から施行する。

附 則（平成12年水道局要綱第7号）

この要綱は、公布の日から施行し、平成12年4月1日から適用する。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和6年3月15日から施行する。

課長		課補長佐		係長		係員	
----	--	------	--	----	--	----	--

受付番号
様

給水装置しゅん工検査報告書

年 月 日（ 曜日）
福島市水道事業管理者

給水装置工事について検査の結果を下記のとおり報告します。
記

1. 施工業者名
2. 装置の場所
3. 装置の概要

TEL - -
福島市
イ. 給水方法（直結式・受水槽式・直結増圧）
ハ. メーター口径（φ）

・再検査（ 年 月 日分）
・中間検査 年 月 日
・社内検査
ロ. 工事種別（新設・改造・撤去）
ニ. 給水栓数（ 栓）（新設 栓、既設 栓）
新設
全面改造

4. 検査の内容

検査項目	数	施工・機能	検査項目	数	施工・機能	その他の検査
1. 分岐		適・否	8. 水抜栓（きょう）		適・否	漏水 有 ・ 無 濁り 有 ・ 無 残塩 mg/ℓ 1次水圧 Mpa 2次水圧 Mpa 流量 ℓ/min
2. 仕切弁（きょう）		適・否	9. 給水栓		適・否	
3. 止水栓（きょう）		適・否	10. 配管		適・否	
4. 制水弁（きょう）		適・否	11. 立上り管		適・否	
5. 逆止弁		適・否	12. 保温		適・否	
6. 減圧弁（きょう）		適・否	13. 受水槽		適・否	
7. メーター（きょう）		適・否	14. 吸排気弁		適・否	

5. サヤ管ヘッダー方式
6. 検査の結果
7. 指摘事項等
8. その他

有 ・ 無
合 格 ・ 不合格

水圧テスト Mpa
（2分間以上）
検査年月日 年 月 日 午前 午後 時 分

検査員

受付番号
様

給水装置しゅん工検査通知書

年 月 日（ 曜日）
福島市水道事業管理者

給水装置工事について検査の結果を下記のとおり通知します。
記

1. 施工業者名
2. 装置の場所
3. 装置の概要
- TEL — —
福島市
イ. 給水方法（直結式・受水槽式・直結増圧）
ロ. 工事種別（新設・改造・撤去）
ハ. メーター口径（φ ）
ニ. 給水栓数（ 栓）（新設 栓、既設 栓）

4. 検査の内容

検 査 項 目	数	施工・機能	検 査 項 目	数	施工・機能	そ の 他 の 検 査
1. 分岐		適・否	8. 水抜栓（きょう）		適・否	漏水 有 ・ 無 濁り 有 ・ 無 残塩 mg/ℓ 1 次水圧 Mpa 2 次水圧 Mpa 流量 ℓ/min
2. 仕切弁（きょう）		適・否	9. 給 水 栓		適・否	
3. 止水栓（きょう）		適・否	10. 配 管		適・否	
4. 制水弁（きょう）		適・否	11. 立 上 り 管		適・否	
5. 逆 止 弁		適・否	12. 保 温		適・否	
6. 減圧弁（きょう）		適・否	13. 受 水 槽		適・否	
7. メーター（きょう）		適・否	14. 吸 排 気 弁		適・否	

5. サヤ管ヘッダー方式 有 ・ 無
6. 検査の結果 合 格・不合格
7. 指摘事項等
8. その他
- 水圧テスト Mpa
(2 分間以上)
検査年月日 年 月 日 午前 午後 時 分

●指摘事項については局から施工業者に指示します。
なお、不可抗力又は使用者の故意過失による故障以外は、
検査合格後1年以内であれば、無償で修理いたします。

検査員

給水装置工事しゅん工検査台帳

[illegible]